

## 鯉ヶ沢町の教育について

### 1 変化が顕著な教育環境

#### (1) 少子・高齢化の傾向と人口減少社会の進行

##### 状 況

- 平均寿命の伸長、少子高齢化の進行、総人口が減少する人口減少時代に突入した感があります。
- 資源に乏しい我が国において、将来の発展の原動力となるものは、「人材」をおいて代わるものはありません。

##### 方 向

- 年少人口が減少している今こそ、一人一人の子どもたちの教育に、社会全体で取り組んでいく必要があります。
- 豊富な経験や知識・技能を持った高齢者層を、地域活動や経済活動における有力な担い手として活用すべきです。

#### (2) 環境問題の深刻化や社会経済のグローバル化の進行

##### 状 況

- 地球規模で深刻化する環境問題は、大量生産、大量消費に至る現代社会の経済構造がもたらした負の遺産でもあります。
- 社会全体が「持続可能な社会の構築」に向けた理念を共有する中で、自然との共生や、命を大切にすする心の育成、自分の身近な環境の保全に寄与する態度の育成の重要性を改めて再認識する必要があります。
- 世界規模でヒト、モノ、情報等が交流する社会経済のグローバル化が進行しています。
- ICT等高度情報技術の進歩により、各国間の垣根・障壁がなくなりました。

##### 方 向

- 子どもたちには技術の変化に柔軟に対応する力や異文化を理解し認め合う力、自立的に行動する力や国際人として活躍できる力が今まで以上に求められています。
- 高度に情報化が進んだ現代社会においては、情報モラル教育も重要な課題となっています。

### (3) 産業構造の変化とライフスタイルの多様化

#### 状 況

- 雇用における多様な就業形態を選択できるようになりました。
- 人々の価値観が集団よりも個を重視する傾向へと変化し、さらにその多様化も進行しています。
- 仕事と生活の適度なバランスを重視するライフスタイルへと変化し、家族形態や就労形態の多様化も表出しています。

#### 方 向

- 新たな自己実現の機会を見出すことを求める高齢者層（団塊の世代等が追加）の増加とともに、様々なボランティア活動等への参加が期待されています。
- 価値観が多様化する社会においては、幼児期からの発達段階に応じて、社会のルール、モラル、マナーを守る「規範意識」を育成する取組がより一層望まれます。

### (4) 家庭や地域社会の変化

#### 状 況

- 都市化、核家族化の進行やライフスタイルの変化に伴い、家庭や地域社会も大きく変化しています。
- 「自分さえ良ければ良い」といった身勝手な考え方が広がりを見せ、家庭の教育力の低下や地域活動の担い手の減少等が懸念されています。

#### 方 向

- 地域の人々が積極的に学校活動に協力しようとする動きが高まっています。
- 学校・家庭・地域の連携のもと、関係者が一体となって教育に取り組むなど、地域一丸となった教育推進が求められます。

## 2. 鯉ヶ沢町の教育課題

	対象・分野	課 題
学 校 教 育	幼児・児童 生徒	学力・学習意欲の向上 道徳心や規範意識の向上 言語力の向上 体力・運動能力の向上 体験活動の充実 食育（健全な体づくり）の推進 就学前教育の充実 不登校児童・生徒への対応 問題行動児童・生徒への対応 手厚い支援が必要な幼児・児童・生徒への対応
	教職員	指導力の向上 若手・中堅教員の育成 教職員の子どもと関わり合える時間の確保
	教育の環境	耐震化等の施設環境の整備 学校の安全対策の充実
社 会 教 育	生涯学習	学習機会の提供 学習成果の活用場の充実
	家庭教育	道徳心・人権意識・規範意識の向上 家庭教育力・養育力の向上 育児放棄や自己中心的な保護者への対応
	地域の教育	地域教育力の向上 地域コミュニティの活性化
	青少年の健 全育成	青少年の社会参加の促進 青少年の非行問題への対応